

別記様式(第5条関係)

令和 7 年 4 月 7 日

南国市議会議長

岩松 永治 様

議員名 杉 本 理

令和6年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり

令和6年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和6年度政務活動費収支報告書

議員名 杉 本 理

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	22,130	研修会参加経費
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	22,130	

3 残 額 97,870 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

第 1 号様式

令和 6 年度 政務活動費 出納簿

議員名 杉 本 理
(円)

[illegible]

※項目…	1. 調查研究費	2. 研修費	3. 広報費	4. 広聴費	5. 要請・陳情活動費
	6. 会議費	7. 資料作成費	8. 資料購入費		

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 杉 本 理

整理 番号	1	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費
年 月 日	令和7年 2月6日（木）～7日（金）		
相手方・ 調査先等	研修会「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」 （主催：全国市町村国際文化研修所（JIAM））		
場 所	全国市町村国際文化研修所（滋賀県 大津市）		
活動内容 等（目 的、 内容、結 果、所感 等を記 入）	●行程（2/6）高知中央インターバス停＝京都駅＝大津京＝唐崎＝研修所 （2/7）研修所＝唐崎＝大津京＝京都駅＝高知中央インターバス停 ●研修内容 本市においてますます厳しくなる財政状況を踏まえ、本研修会に参加いたしました。本研修は、財政健全化法の概要や健全化判断比率を中心に自治体財政の見方を学ぶことをねらいとして開催されました。 講義の内容は、まず関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授の、稲沢克祐氏に、「自治体の財政運営と議員の役割～地方財政の現状と健全化法の概要～」と題し、財政健全化法の概要や財政分析指標の意義、自治体財政の現状などについてご解説いただくとともに、予算審議のポイントや、財政運営において議員が果たすべき役割についてご講義いただきました。 公表されている各種財政資料の見方が理解できたとともに、どのようにチェックしたらよいかなど、今後の議員活動におおいに役に立つ講義となりました。 次に、「自治体財政を診る～財政状況資料集に基づく指標分析～」と題して、有限責任監査法人トーマツパートナー公認会計士の、小室 将雄氏に、健全化判断比率を中心に、自治体財政指標について説明していただき、決算カードや財政状況資料集を用いて、各指標のチェックポイントについて解説いただきました。 自治体財政に詳しい小室氏の話しは非常にわかりやすく、また、この講義が翌日の演習をスムーズにすすめられるものとなりました。 2日目の最初は、演習「財政指標分析に関するグループ演習」として、有限責任監査法人トーマツパートナー公認会計士の皆さんにご指導いただきました。グループに分かれ、モデル都市の財政状況資料集を用いて、財政健全化法に基づく健全化判断比率等を分析、ディスカッションし、担当講師から解説いただきました。 前日の講義を思い出しながら、モデルとなったそれぞれの市の財政状況につい		

て、グループで問題点を出し合いました。一つとして同じ自治体はなく、生の数字にきちんと向き合う必要性を学びました。またグループ内において、実に様々な角度からの意見が述べられました。

また、自治体名は伏せられていたにも関わらず、実際の市名を述べた参加者が多かったことにビックリさせられました。この点をとっても、今回の参加者の意識の高さに頭が下がる思いでした。

研修会の最後として、「講義 今後の健全な行財政運営に向けて」と題して、有限責任監査法人トーマツパートナー公認会計士小室 将雄氏に、2日間の研修の総括として、地方行財政を取り巻く最近の動向や地方公会計制度の意義・活用方法など、予算審議や決算審査に臨む際のヒントをいただきました。

午前中におこなわれた演習の内容を踏まえての講義・補足説明をしていただくとともに、参加者からの質疑応答が行われ、参考になりました。

全国市町村国際文化研修所の研修は、一流の講師陣・講義内容でありながら、安価な参加費となっており、今回も参加させて良かったと思う。いままで苦手意識があった財政ですが、少しは払しょくできたのではと思う。いただいた豊富な研修資料を活用し、今後の議員活動に大いに役立てたいと思います。

活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)
	高知中央 IC～京 都駅	高速バス	5,800×2(往復)	11,600
	京都～唐崎	JR 京都線、湖西線	240×2 (往復)	480
	研修参加経費	研修費、宿泊費、食費		8,050
	日当	1,000 × 2		2,000
	合 計			22,130
	備 考			

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。